



UCHINADA

町議会Eメールアドレス gikai@town.uchinada.lg.jp
町ホームページ <http://www.town.uchinada.lg.jp>

いも掘り遠足（大根布保育所）



うちなだ

議会だより

吹奏楽部 全国大会へ **2**ページ

決算特別委員会を設置 **4**ページ

夕陽ヶ丘苑 **40**床の増築 **7**ページ

いっぱん質問 - 12人が登壇 - **8**ページ

Vol. 91

平成19年〔2007〕

10月24日発行

〒920-0292

☎076-286-6715 FAX076-286-6711

石川県河北郡内灘町大学1丁目2-1

発行：内灘町議会

責任者：議長 渡辺 旺

編集：議会広報対策特別委員会

再生紙を使用しています

補正予算5件、条例など7件、

すべて原案のとおり可決。

監査委員の選任に同意。

一般質問は12人の議員が登壇。

9月
定例議会
7日～14日



▲北陸吹奏楽コンクールで優勝した
内灘中学校吹奏楽部 全国大会出場へ



秋田わか杉国体の200m背泳ぎ
(少年男子B)で優勝した山崎貴大君▶

吹奏楽部の全国および中部日本吹奏楽コンクールへの出場費用のほか、男子の水泳部・卓球部、弓道部男女の全国中学校体育大会の活躍に伴う大会出場補助金として435万円を計上。

内灘中学校の活躍

平成19年度予算に、9458万円を追加し、予算総額を85億5336万円としました。
(全員賛成)

一般会計

追加提案の

人事案件に同意

監査委員

三松 梅治さん

(新任・鶴ヶ丘)



コミュニティバス

来年2月から実験運行

役場を発着点に、町内全域を南部、北部、中央の3ルートに区分し、平成20年2月から2年間の実証実験運行を経て、平成22年の本格導入を目指します。

バス運行委託、およびバス設置工事等の費用として1425万円を計上。

※6頁に関連記事

「ほのほの湯」の

温度調整

福祉センター「ほのほの湯」の温度を調整する自動制御システムの不良等を解消する工事に136万円を計上。

ガス検知器を設置

今年6月に東京で発生した温泉利用施設のガス爆発事故を踏まえ、源泉ポンプ室のガス検知器設置、ポンプ室の換気対策等の事故防止対策に56万円を計上。

「耐震改修

促進計画」の策定

能登半島地震や新潟県中越沖地震等を教訓に、木造建築物の耐震化を促進するため、「内灘町耐震改修促進計画」の策定費用に200万円を計上。

この計画は、建築基準法が改正された昭和56年以前の木造建築物を対象に、現状と耐震化の目標設定、促進計画等を策定。

西荒屋、緑台の

道路舗装

西荒屋地区の道路舗装、排水路の改修工事、緑台地区の石綿セメント管更新に伴う道路舗装に2155万円を計上。

冬に備えて消雪対策

幹3号向粟崎線(鉄板道路)の消雪管の破損改修のほか、宮坂地区の消雪井戸の改修、鶴ヶ丘の消雪施設の整備工事費等に1720万円を計上。

向陽台浄水場の

水源確保

向陽台浄水場の新たな水源を確保するためのさく井工事、取水ポンプの設置費等に1208万円。

浅電軌道の道路側

ガードレールの取替え

ガードレールの腐食が進み、いつ倒れてもおかしくない状況のため、機具橋から内灘駅方面の135メートルの取替費用に650万円を計上。

変更される

国保の一部負担

来年4月より、健康保険法等の改正に伴い、現行0歳未満で2割負担を0歳6歳(義務教育就学前)まで拡充し、70歳未満の負担は、1割から2割に変更。

(賛成14人
反対1人)



老朽化でさびついているガードレール

決算特別委員会 を設置



委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
生田	川口	夷藤	北川	水口	中川	恩道
勇人	正己	満	進	裕子	達	正博

平成18年度の一般会計・各特別会計9件の決算を審議するため、7人の委員による決算特別委員会を設置しました。

審議は数回にわたり行い、12月議会で経過と結果を報告します。

次回の議会だより(第92回)でお知らせします。

18年度の 事業成果を問う!

環境開発対策特別委員会

変更となった蓮湖渚公園整備計画



蓮湖渚公園に「親水池」と「せせらぎ」を設置する計画は、見直しをすることになりました。

施設整備と維持管理に要する費用、水源をどのようにするか等の問題もあり、今回は必要最小限の整備に留め、将来の財政状況を踏まえながら「ホテル」が生息できるようなヒートアップを考えている。

※7頁に関連記事

政府にももの申す

総理大臣をはじめ、
関係機関に意見書を提出

件名

道路整備促進に

関する意見書

要旨

国において、道路整備に必要な安定的な財源を確保し、遅れている地方の道路整備を計画的かつ着実に推進するよう要望する。

件名

教育予算の拡充を

求める意見書

要旨

義務教育費国庫負担制度の国負担率を2分の1に還元し制度を堅持すること。また、学校施設整備費、就学援助・奨学金など教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること等。



授業を受ける児童（鶴ヶ丘小学校）

あなたの請願・陳情

採択された

請願・陳情

件名

森林の整備、林業・林産業の振興に関する意見書(案)採択の陳情について

要旨

現下の森林・林業・木材産業の厳しい実態を踏まえ、林業・木材産業の再生に向けた強力な施策の展開を国に求める。

陳情者

森林労連

全国林野関連労働組合

石川森林管理署分会

執行委員長 吉岡 亨

件名

地域安全・安心まちづくり推進法の早期制定について

要旨

犯罪に強いまちづくりの取組みや防犯意識の向上のための活動を、国や自治体が総合的かつ計画的に支援する内容を盛り込んだ「地域安全・安心まちづくり推進法」(仮称)を早期に制定するよう国に求める。

陳情者

田中 福美

件名

原爆症認定制度の抜本的改善を厚生労働省に求める意見書についての陳情

要旨

原爆被災者は、現行の認定制度を、被害の実態に即した制度に抜本的に改めることを求めている。

陳情者

石川県原爆被災者友の会

会長 谷岡 房江

継続審査

となった陳情

QUESTION & ANSWER

審議内容の一例を紹介します。

総務 常任委員会



ルート・始発時間は
変更できないのか

Q コミュニティバスの導入計画では、南部・北部・中央の3つのルートになっているが、旭ヶ丘を南部ルートに含めることができないか。

また、始発時間を通勤、通学等の時間帯に合わせられないか。

A 地域公共交通会議の当初のルート案なので早急に検討していく。

始発時間も課題として検討していきたい。

Q アカシア町会が高齢者が多いため、公民館に選挙の投票所を設置できないか。

A 各地区公民館に投票所があれば理想だが、選挙の執行経費も考慮して、現在は町内11箇所に投票所を設置している。



コミュニティバスのイメージ写真

A 住民基本台帳や税情報等のデータやシステムを変更する費用に約1千万円が必要。

Q 北部土地区画の区域は、白帆台1・2丁目に変更となり(字)もつかなくなる。町内全域の(字)を廃止するのに、どれくらい費用が必要か。

A 放送が聞き取れるよう、広報車のスピードに配慮したい。

Q 選挙等の啓発に巡回している広報車のスピードが速すぎて、放送の内容が聞き取れないため、何か工夫すべきでは。

文教福祉 常任委員会



夕陽ヶ丘苑 40床の増築

Q ゴミ不法投棄の状況はどうなっているのか。
また、投棄した人から罰金を取れるのか。

A 2名のゴミGメンが町内を巡回監視しており、最近大型ゴミは見かけない。投棄した者が判れば回収させているが、不明なものは回収し処分している。
不法投棄をした場合、法律により罰金が科せられる。

Q 国民健康保険で資格証明書を発行している人数は増加しているのか。

A 資格証明書の発行は増えていないが、短期の保険証を発行し滞納者に納税指導をしている。



夕陽ヶ丘苑の増築予定地

Q 国保税で納税の軽減を受けている人は何人か。

A 1312世帯・2136人が7割・5割・2割の軽減を受けている。

Q 夕陽ヶ丘苑の増築工事は、町と法人のどちらが実施するのか。

A 増築工事は社会福祉法人内灘町福祉会が行うが、入札事務は町へ委託する。
なお、増築費用は、県補助金と自己資金および借入金で実施する。

産業建設 常任委員会



融雪の 設置基準を問う

Q 今後、融雪装置の設置基準を明確にして対応すべきでないか。

A 公共施設周辺、急坂道、幅員が狭く機械除雪が出来ない道路等に融雪装置を設置しているが、今後は、設置基準を明確にしていきたい。

Q 蓮湖渚公園のピオトープ計画はどうなっているのか。

A 地下水等でせせらぎをつくりピオトープを検討していたが、ろ過設備等で多大な費用を要するため、今回の施設計画では整備しないことにした。

Q 内灘湊大橋横の公園整備計画はどうなっているのか。

A 県事業で地元町会と協議しながら整備を進めており、10月末の完成予定となっている。

公園は地元町会に維持管理をお願いしたい。

Q 水道の自己水確保のため、休止中の400mの井戸を早急に変更できるよう検討し、経営の安定化を図るべき。

A 今後、ろ過システム等の検討を行い使用に向けて努力し、経営の安定化を図りたい。



整備が進む湊大橋横の公園



内灘海岸深夜の騒音対策は ——— 能村 憲治議員

警備、巡視、監視の強化を図る ——— 八十出町長

能村 7月28日、深夜から翌朝4時ごろまで浜茶屋のステージから流れる大音響の音楽が途切れることなく鳴り響いたため、付近の住民が安眠を著しく妨害された。

また、車やバイクの爆音、スケートボードでの走行、走行中の車よりロケット花火を投げる等、相当な迷惑行為があった。海岸の活性化は望まれるが、町の今後の対応は。

町長 来年度以降も地元町会との覚書の遵守と指導、勧告、関係機関による警備、巡視、監視体制の強化を図り、住民に決して迷惑がかからないよう取り組む。

今後、住民に対する迷惑行為がなくならないようであれば、石川県に対して浜茶屋の占用許可の取り消しも含めて厳しい措置をとるよう申し入れたい。

公共下水道

料金を問う

能村 公共下水道を利用していない世帯が525戸あるが、未利用者の接続が望まれる。

この利用していない方が公共下水道に接続すれば、年間約1千150万円の下水道料金の収入が見込まれる計算になり、未納料金を加えると約1千200万円となる。

料金の適正化を図る
都市整備部長 内灘町の公共下水道料金は月25㎡の使用で1千848円であり、石川県平均の3千451円よりかなり下回っており、県下で一番安い料金体系となっている。

将来を見据え、健全で独立した会計を目指し、料金の適正化を図りたい。未接続家庭に対し、文書を発送し水洗化の促進を図っている。

能村 介護保険法の改正により、認定を見直しされた方の利用状況は。

町民福祉部長 要介護1、2と認定された約140名の方が予防サービスを利用。

能村 介護認定の見直しで、苦情等がなくスムーズにいったのか。

町民福祉部長 保健師や介護福祉課職員が伺い、代替サービスの紹介をする等、理解をいただいた。

能村 住民の高齢化に対する地域包括支援センターの将来の構想は。

町民福祉部長 地域の実情や高齢者のニーズに即したサービス事業の展開を進める。

能村 高齢者に対し、介護認定の有無にかかわらず、どのような援助を考えているのか。

町民福祉部長 現制度の福祉サービスの利用を紹介する等、支援したい。



高齢者スポーツ大会



生田 勇人 議員

交番の増設で治安を守れ

生田 勇人議員

警察へ増設を要望

八十出町長

生田 南北に長い地形の中で、住民の治安を守る警察官が配属されているのは内灘中学校前の交番1カ所となっている。道幅が広く交通量も多い医科大通りか内灘駅付近の町有地にもう1カ所の増設が必要と考える。事故現場、犯罪現場への到着も早まり、地域の治安、住民が安心して暮らせる町づくりを期待する。

町長 能登有料道路の直線化、千島台地区の商業施設建設等、周辺環境の現状を見極めながら、交番の位置等を含め引き続き強く要望していきたい。また、パトカーの増設や交番署員の増員も要望している。



住民の安全を守る交番

保育料滞納に

法的措置を

生田 正当な理由がなく、保育料を滞納し、我が子を保育施設へ預けている保護者がいる。

どうして保育料を払うことができないのか。滞納逃げへの追及調査が必要である。法的措置を含めた厳しい対応を求める。

生田 白帆台から旧河北台商業までの道路を町の発展と経済効果の普及を考え、道路周辺土地の有効利用計画を含めた道路整備に早急に取りかかれ。

都市整備部長 能登と金沢を結ぶ重要な広域道路の一つと考えている。

町道区間の県道昇格と白帆台以北の道路改良を県に要望していく。

厳しい対応を検討

町民福祉部長 現在、673万円余りの滞納額となっている。

総合収納室と連携をとり滞納者との接触の機会を増やし、収納率の向上に努めている。

正当な理由なく保育料を納めない保護者に対し、町として法的措置も含め厳しい対応を検討。



八田外茂男 議員

重要な観光資源を活かせ ——— 八田外茂男議員

幅広く意見を求めたい ——— 都市整備部長

八田 安全な海水浴場をつくるのが町の使命である。

また、内灘、金沢市を中心とした人たちの憩いの場であり、重要な観光資源でもある。

金沢市、近隣の市町と異なる意見を交換し、海水浴場を真剣に考える時期ではないのか。

都市整備部長 内灘海岸の利活用は、ボランティアにより海岸魅力づくり研究会を立ち上げている。

ホームページで内灘海岸の紹介、情報を公開、提供し、多くの方から幅広く意見を求めている。

金沢市などは行政連絡会の中で話し合い、協議し、連携をとっていく。

八田 海水浴場でのパーベキュー、四駆車の乗り入れ、花火などを規制せよ。

都市整備部長 規制ができるのか、海岸管理者の県と協議していきたい。

町会要望を

取り入れよ

八田 財政が厳しい中、職員の身を削り、内部経費を削り、各種団体の補助金を削り何とか運営している。

町は、町内会の要望に優先順位を決め、政策に取り入れている。

今後も各町会から出てくるが、町は取り入れよ。

財政状況を

見ながら対応

八十出町長 予算編成に関連するため、毎年10月末までに受けている。

要望内容は、各地区の住環境の改善と住民生活の安全、安心を願うもの。

町は多くの要望の中から、緊急性、費用対効果等を勘案し、財政状況を見ながら対応している。

八田 内灘高校横の道路計画の説明は、一貫性のあるものにせよ。

町長 表現が若干違ったが、道路計画自体は町の施策で取り組んでいる。

八田 金沢市との消防通信事務の共同運用は、今後どう進めていくのか。

消防長 来年3月1日の暫定運用、4月1日の運用開始に向け、今年11月から全職員の研修を予定。

八田 消防を広域化することのメリット、デメリットは。

町長 住民の生命、財産を守るため、財政面や人員、資機材などが必要。

八田 行財政改革集中プランは、どの程度進んでいるのか。

町長 改革事項を12月議会までに決め、3億円の財政効果を上げたい。

八田 行財政改革によって、3億円の財政効果をどう考えているのか。

町長 赤字収支を解消するための目標数字として、前年度比3億円の財政効果とした。

八田 金沢市と広域で水道事業を行い、町民の負担を上げず健全化を図れ。

町長 議論をしながら、今後、委員会にかけ、金沢市にお願いする。



金沢市消防局の高機能消防指令センター



藤井 良信 議員

平和会議の開催を

藤井 良信議員

平和の願いを発信したい

八十出町長

藤井 内灘の母なる平和宣言と、母なる精神を記して、毎年5月3日を「マザーズスピリットの日」とし、内灘町平和会議を開催し、その発足委員会を設置せよ。

藤井 米軍試射場永久接収の勝利と、正式返還の日を記念し、毎年3月30日を民衆勝利の日とせよ。

藤井 芦田高子の昭和29年発行の著書「内灘」の新装丁、再販を望む。

**民間交番を
設置せよ**

今後の課題

その内灘提言がホームページなどを通じて全国に発信されるようにせよ。

町長 我が国の平和運動史において高い評価を受けていることは、内灘町民の誇りである。

副町長 町としては、歌集「内灘」の再販は困難と考える。

藤井 防犯対策は、現役を退職した警察官や警備会社等に携わってきた方の経験をかりて、防犯ボランティアのガードリーダーとして協力をお願いしてはどうか。

総務部長 町民や児童生徒が安全で安心して暮らせる町づくりのため、自治会や学校にお願いし自主防犯組織を立ち上げ、11団体が活動している。警察官OBなど、専門家による指導、ガードリーダーの育成は今後の課題としていく。

町長 来年は内灘闘争の起きた昭和28年から数えて55年という節目の年。

藤井 準幹1号線道路の名称を、「内灘ビクトリロード」と名づけよ。

藤井 平和推進プロジェクトを兼ねて、町の将来のイメージをデザインする「平和デザイン課」をつくれ。

副町長 行政改革を進めている中で新たな課の創設などは困難である。

藤井 コンフォモール内灘周辺の防犯対策について、町の施策は。

現在、町が開催している風の祭典の中で、本町から世界の恒久平和の願いをより多く人々に訴えかけ発信できる方策などを検討してみたい。

浅田副町長 今後機会があれば、広く町民にアイデアを募集し選定していきたい。

副町長 行政改革を進めている中で新たな課の創設などは困難である。

総務部長 補導員、防犯ボランティア団体等連携での声かけ運動などが必要。

暴走族対策は、週末のパトカーの配置などを要望。

副町長 町民からアイデアを募集し、選考委員会で選定したものであり、その意向を尊重していく。



温泉スタンド横の「平和都市宣言像」



清水 文雄 議員

交番相談員の増員を —— 清水 文雄議員

常設・臨時交番の設置を要望 —— 総務部長



急ピッチで開発される大京の商業施設

清水 夏場、大京開発に伴う内灘海岸における防犯、騒音対策が心配される千鳥台地区住民の生活を安心できるものにせよ。神奈川県警で効果を上げていた交番相談員の増員を県に要請して、町が県と協力を図り、交番もしくは臨時交番を設置せよ。

総務部長 石川県でも交番相談員制度を採用しており、現在、県内すべての交番に配置され、内灘交番にも1名配置している。

町民の要望にこたえ、増員を要望したい。常設交番の設置、夏季の臨時交番の設置を警察に要望する。

内部経費を削減できたのか

清水 町民に負担増や給付の削減を求める前に、まず行政内部経費の徹底した削減が行われなければ、町民の理解を得ることは到底できない。

役場庁舎の管理費に象徴される行政内部経費の削減努力として、3月議会以降、具体的にどのような取り組みをしたのか。

人件費の削減

2千万円

総務部長 消防職、保健師等の職員以外は、20年度は採用せず、約2千万円の人件費の削減を見込む。

クールビズ、ウォームビズ、執務時間外の消灯、冷暖房運転の停止など約100万円、委託料の見直しで約200万円、さらに今年度は4月の契約段階で約100万円の減額をした。

清水 内部経費、人件費の削減に対する町長の所感とさらなる決意は。

八十出町長 これまで以上にコスト、スピード、そしてサービズ等を意識し、職員ともども懸命に励んでいく。

清水 蓮湖渚公園のピオトープは、予算内でおさまるか。

都市整備部長 費用対効果も含め、現在、内部で検討中。

用語解説

交番相談員は、警察官OB等が交番の警察官がパトロールで不在のときなどに、周辺の地理案内、自転車・バイクの被害届の受付、交通安全活動、学校周辺等のパトロールなどの業務を行います。



水口 裕子 議員

「節電の町」宣言

水口 裕子議員

CO₂削減を目指す

八十出町長

水口 志賀原発やその他すべての原発を止めるために節電せよ。

エネルギーの節約は地球温暖化防止の最重要課題である。

核のごみという負の遺産を未来にこれ以上残さないために、節電の町宣言をせよ。

町長 各家庭で節電しCO₂を削減することは、町の環境基本計画の環境未来像であり、人にも地球にも優しい内灘を目指す上では大変重要。

節電の町宣言は、地球温暖化防止対策の取り組みの進捗状況の確認をした上で検討していきたい。

水口 地球温暖化防止に取り組むためのワーキンググループを立ち上げよ。

町長 町民参加のまちづくりを目指す当町として、大変有意義で早急に検討。

水口 CO₂削減を学ぶため「不都合な真実」の町や中学校での上映を。

町長 DVDが町立図書館にあり、CO₂削減の必要性を訴えていきたい。

水口 自販機は、統一の設定基準と最小限の台数、電気メーターをつけさせよ。

総務部長 20年度に向け電気メーターの設置、設置基準の統一等を図りたい。

**わかりやすい
予算書**

水口 自治体の予算書や決算書は、地方自治法に定められた様式であるが、わかりにくい。

例えば、庁舎管理費をエレベーター管理費、清掃費、警備費と細かく説明している自治体もあり、内灘町でも取り組みを進めよ。

創意工夫で

情報提供

総務部長 わかりやすい情報提供は大変重要なことであり、予算に限らず行政全般について創意工夫をしていきたい。

他の事例を参考に、次の予算書の作成に向けて町民向けのわかりやすい資料の作成を検討したい。



クリーンエネルギーの風力発電

水口 食育を取り入れ、日本一のエコロジーな中・小学校を目指せ。

浜田教育長 エコスクール
の推進、環境教育の
自プログラム作成などを
研究。



川口 正己 議員

AEDを設置せよ —— 川口 正己議員

計画的に配備していく —— 浜田教育長



AEDの講習会

川口 心停止で倒れてから、救急車が到着するまでの間、AEDでの初動措置が大変重要である。

町の大切な宝である子供たちの命を守るために小・中学校にAEDの早急な設置を切望する。

また、役場、公民館などの公共施設にも設置せよ。

教育長 今年度は町の温水プールにAEDを1台配備した。

来年度以降は、小・中学校はもちろんのこと、その他の町の施設全体を考慮しながら、計画的にその配備をしていきたい。

消防庁舎の

移設計画は

川口 昭和49年に建設された消防庁舎は、地盤沈下により大きく傾いている。

行政の最大の使命は、町民の命と財産を守ることである。

今ままでまさかと思っていた震災が、いつ近くで起こっても不思議ではない状況である。

消防庁舎の移設は、いつごろ計画しているのか。

広域化される

なかで検討

八十出町長 防災の拠点である消防庁舎の建設は喫緊の課題と認識している。

県の消防広域化推進計画の策定から遅くとも5年以内を目途に広域化が実施される。

広域化される関係市町との協議の中で、庁舎の規模等を含め移設を検討していきたい。

川口 震災に備えて大手スーパー、飲料水メーカーとの震災協定が必要でないのか。

総務部長 今後は飲料水、食料、防災資材などを民間との応援協定を結ぶように検討する。

川口 町民ギヤラリーを有効に活用するため、ボランティアによるギヤラリー運営委員会をつくり活性化させよ。

総務部長 町民ギヤラリーは利用頻度が少ないのが現状で、ボランティアの皆さんの運営方式も検討。

用語解説 **AEDとは**、心臓に電気ショックを与えて、心臓の機能を正常化させる医療機器です。

平成16年7月から救急現場に居合わせた人が行う応急手当に、AEDを用いることが認められました。



北川 進 議員

メイプルズ社の進出はあるのか

北川 進 議員

積極的に働きかけていく

浅田副町長

北川 インドのメイプルズ社が当町への進出する構想があった時点では、すぐにでも開設できるような話だったが、いまだ何もその声が聞かれない。現在、どのような状況になっているのか。

北川 企業立地について、これまでに何回の委員会を開いたのか。
副町長 昨年6月に発足し、12回の会議、1回の視察研修を開催した。

副町長 メイプルズ社のIT教育事業の日本代表者によれば、同社の社長は「現在でも当町におけるIT教育事業を重要視している」とのこと。

現在のところ、まだ開講に至っていないが、今後とも早期の開講に向け積極的に働きかけていく。

北川 企業誘致の場所は、どこを候補地に定め、検討しているのか。

副町長 企業誘致の候補地をある程度絞り込んで、検討している。

北川 道路網の整備を図り、優良企業が進出したくなるような環境をつくれ。

副町長 候補地が決定すれば道路網の整備も検討していきたい。



鶴ヶ丘4丁目のタウンミーティング

北川 まちづくり町長談話室での町民の声が、町政に反映されているのか。たい機会会で、今後とも継続していく。

町民の声を反映しているのか

北川 タウンミーティングの開催で、町長は、町民の声をどう受けとめているのか。

町民の安全・安心、内灘町に住んでよかったと思う魅力あるまちづくりを進める上で、タウンミーティングは町政の運営に役立っているのか。

しっかりと受けとめている

町長 町民の切実な要望はしっかりと受けとめて、政策に反映していくよう心がけている。

厳しい財政事情から各種施策の見直しなど、住民負担を伴うこと、町の財政状況などを詳しく情報を提供し、理解と協力をお願いしている。



南 和彦 議員

病児保育体制の進捗は ——— 南 和彦議員

医科大学と協議中 ——— 八十出町長

南 少子化が進行する近年、母性の尊重と次世代を担う子供たちの育成環境の形成が重要である。病児保育の体制づくりに関して、その後、進捗状況と現状はどうか。

町長 病児保育を実施するに当たり、看護師の常駐と医療機関との連携が不可欠なことから、現在も金沢医科大学と協議を進めている。

民営化を検討している大根布保育所の建設場所が決定後、実施方法の協議を進めたい。

今後、利用者が安心してきる手法で、早期に病児保育の実施を進めたい。

夏まつりの再構築を

南 行財政改革の柱である協働まちづくりを進めるうえで、町民夏まつりをさらに町民が幅広く参画し協働できる仕組みを提案する。

夏祭りの基本は町民融和であるが、町の歴史や文化の特色を広く対外発信する目的意識を持ち、最大の成果を上げる内容の再構築を提案する。

来年度から検討

浜田教育長 現在、町民夏祭り実行委員会は各種団体の長からなるが、来年度は意見を持った人を公募で実行委員会に入ってもらい、企画段階から参画してもらうことを検討している。

その中で夏祭りの再構築の提案も、実行委員会の中で議論、検討していきたいと考えている。



青森県平川市のねぶた祭り



恩道 正博 議員

雨水排水の根本的対策を

恩道 正博議員

前倒しで早期の完成

八十出町長

恩道 8月20日未明の集中豪雨で、大根布地区を中心に鶴ヶ丘、向粟崎地区で床上浸水5棟、床下浸水31棟を数える大きな被害が発生した。

いつまでも想定外の雨量だったでは済まされず、

町民が安心して暮らせるためにも、雨水排水の根本的な対策を早急に進めよ。

恩道 「後期高齢者医療制度」で医療給付を受けるが、保険料はいくらか。

町民福祉部長 国の概算で全国平均、1人当たり月平均6千200円。

恩道 低所得者への町独自の補助金制度を検討できないか。

町民福祉部長 国の軽減策があるので、町単独での補助金制度は行わない。

恩道 広域連合の運営経費負担金は。

また、医療給付に係る町負担は。

町長 大根布排水区の雨水対策は、今年度末に高台の雨水を直接大野川に放流するバイパス管が完成する。

町民福祉部長 本年7月末で、認定を受ける方は2千82人となっている。

町民福祉部長 運営経費負担金は、約1千175万円。医療給付等に係る町負担はまだ明らかでない。

残りの雨水浸透・貯留施設、調整池の整備は平成23年度完成予定となっているが、この対策を町の最重要課題として前倒しで早期の完成を目指す。

恩道 保険料を払えない場合、どのような対応をするのか。

町民福祉部長 親身な納税相談に努め、直ちに資格証明書の交付をしない。



完成が待たれるバイパス管整備

産業振興の

発展を図れ

サンセット

カードの導入

恩道 町は、産業の振興を積極的に助成し、ともに考える役割を担うことが期待されている。

都市と地方の格差、公共事業の減少など厳しい時代を迎えている。

町と商工会が一体となって次代の内灘をつくるため、地場産業の活性化と振興を積極的に進めよ。

都市整備部長 町商工会と随時意見交換を行っている。

町から支援のもと、商業振興組合が4月から商業の活性化のためサンセットカードを導入している。

農畜産業、商工業、漁業などの産業振興を図るため、関係諸団体と連携を密にし、積極的に必要な支援をしていく。



北川 悦子 議員

低所得者に減免制度を

北川 悦子議員

独自の制度は困難

町民福祉部長

北川 後期高齢者医療制度は高齢者から確実により多くの保険料を取る。高齢者医療を制限して入院や長期療養を抑え、保険料が払えなければ保険証も奪うという高齢者に過酷な中身。

町として、低所得者に対し減免制度の実施、高齢者から保険証を取り上げることを絶対なくせ。

町民福祉部長 一定所得以下の方は、均等割額を軽減する制度があり、町独自の減免制度は行わない。

保険証は石川県後期高齢者医療広域連合が交付し、当町だけが特別扱いをするのは制度上できないが、町では分納等も考慮に入れて機械的な判断をせず対応したい。

北川 町民は、プロである町職員が頼り。寄り添って道しるべに。

町民福祉部長 言葉づかいに注意し、制度の周知もわかりやすい説明に心がける。

北川 健康保険法改正で3歳から就学前までの医療費が3割から2割負担になるが、町の減少額は、

町民福祉部長 町の負担減少額は、平成18年度で試算すれば約900万円。

北川 中学校卒業まで医療費の無料化を引き続き訴える。

町民福祉部長 行財政改革で見直しをするなか、あわせて検討。

北川 現物支給に対して、他市町とも論議して県へ訴えを。

町民福祉部長 現物給付は全国的に進んでおり、県に積極的に働きかける。

北川 保育料は、上の子が小・中学生でも保育料を減額せよ。

町民福祉部長 本年度、負担軽減を図ったばかりで、今後の検討課題。

福祉避難所

指定設置を

先進地を

調査研究

北川 要援護者を含めた災害時訓練を実施せよ。指定避難所に身障者用のトイレの有無を含めて表示するとともに、福祉避難所指定設置を。

福祉避難所が必要な方が地区ごとに何名いて、医療ケアの必要な方が何名いるのか、早急に要援護者の把握と同時に、体制を整えよ。

今後、災害時要援護者支援制度の構築に向けて、先進地の調査研究。

八十出町長 福祉避難所は、災害発生直後の緊急避難所として学校や公民館等の避難所を一時的に利用し、介助員等の配置など受け入れ体制が整った時点で災害の規模等を勘案の上、福祉避難所を開設したい。



アナウンスを手話で通訳（合同震災訓練）

北川 内灘駅前には歩行者安全の立場から、手押し信号機設置を。

総務部長 設置の方向で、県公安委員会に要望する。



夷藤 満 議員

消雪に浅井戸を

夷藤 満議員

既存井戸の借り上げも視野に

都市整備部長

夷藤 浅井戸を利用した消雪装置を設置できないのか。

井戸は新しく掘るものだけでなく、一般家庭で使われている井戸を利用する方法もある。

これまで町会の要望として何年も前から上げられてきたところを最優先に取り組むべきでは。

都市整備部長 整備路線は、道路の利用状況、消雪整備の基本方針に逸脱しないなど、総合的な評価と財政状況を勘案し、検討している。

要望が出ている路線については、既存井戸の借り上げ方式が可能であれば、車両や歩行者の通行状況を調査し、検討していく。

騒音は町が指導

夷藤 千鳥台の住民は騒音で夜も眠れず、警察や役場に苦情や電話、町長談話室に相談した方もいた。

町が管理しているところであり、粘り強く町が指導していく必要があるのでは。

占用許可の取り消しも視野に

八十出町長 町が立会と

内灘海岸海の家管理組合との間で運営に関する覚書を取り交わした。

迷惑行為がなくならなければ、県に対して浜茶屋の占用許可などの取り消しも含め、厳しい措置をとるよう申し入れる。

夷藤 浜茶屋組合が移設を県に提出し、それが許可されたら可能か。

町長 新たな場所での浜茶屋建設は、1シーズンで取り壊しとなる。

夷藤 移設となれば、来年度20回を迎える世界の凧の祭典に影響は。

町長 シーズンごとの取り壊しとなれば、凧の祭典に特に影響はない。

夷藤 大人も子供も一緒に、海や海岸の魅力がわかるイベントができないか。

町長 民間活力を利用し、商工会と相談しながら研究、支援していきたい。

夷藤 駐車料金をごみの処理費に当てるといふのは、おかしな話でないか。

都市整備部長 受益者負担の観点から海の家管理組合の協力を求めている。

夷藤 毎年、駐車場整備に費用を掛けたが、舗装した駐車場が出来たのでは。

浜田教育長 海岸での駐車場は、固定的な構造物で現行法の上は難しい。

夷藤 町民夏まつりを商工会と連携し、来年の夏は海で開催できないか。

教育長 より沢山の人に参加してもらうには、地理的、地形的にどうか。



向粟崎保育所

内灘町議会 第3位



健闘第3位 内灘町クルー

第20回つばた町民レガッタ大会が8月19日(日)津幡町の漕艇競技場で開催されました。

津幡町、金沢市、かほく市、内灘町、小矢部市の10クルーが参加した議会対抗の部で、予選1組をトップで通過した内灘町議会は、決勝レースでも熱戦を繰り広げ、第3位となる活躍でした。

投票をすましてから

関根義人



議会中継のお知らせ

本会議の録画映像を内灘町ホームページで公開しています。[便利なサービス](#)から[議会録画中継](#)を選択してください。

DVDの貸出しも行っています。

内灘町議会事務局 TEL 286-6715
FAX 286-6711

町内散策



大清台公園に設置されている記念碑

— 内灘闘争の記念碑 —

内灘闘争は戦後に国内で最初に起きた基地反対闘争と言われ、昭和27年9月20日、日本政府が内灘砂丘地を日本に駐留するアメリカ軍の砲弾試射場に使用したいと石川県に伝えたのが発端です。

昭和28年5月、村民大会で永久接収絶対反対が決議され、反対実行委員会が発足。6月に入ると試射場等で座り込みや村民代表が国会議事堂前を「金は1年、土地は万年」と書いたムシロ旗を掲げデモ行進を繰り広げるなどピークを迎えました。

昭和32年3月30日に返還されましたが、粘り強い住民気質と地域の連帯感が砂丘地の開発、内灘の発展に弾みをもたらしたと言われています。

編集後記

今夏は、いつまでも暑かったですね。異常気象、地球温暖化による自然からのメッセージに思えます。

8月20日未明には、集中豪雨により床上、床下浸水の大きな被害ができました。被害に遭われた町民の皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

第3回定例会の一般質問は、安心・安全に暮らす町づくりを願う質問が多く目立ちました。

地球温暖化対策、夏場の海水浴場と今年中にオープン予定の大京開発にともなう商業施設の防犯・騒音対策。町民の方々の安心できる対策が必要ですよ。

元氣一杯の子供たちの運動会に参加させていただき、懸命に走る子らの姿に元気をもらいました。

町民の皆様方の議会だよりへの「声」をお待ちしています。(北川 悦子)